



岡田小学校 令和7年度 学校だより

12月4日発行

ふ れ あ い

学校の様子→



思いやり算～人を笑顔にする算数～

皆さんは、今、幸せですか？ 皆さんにとっての幸せとは何ですか？

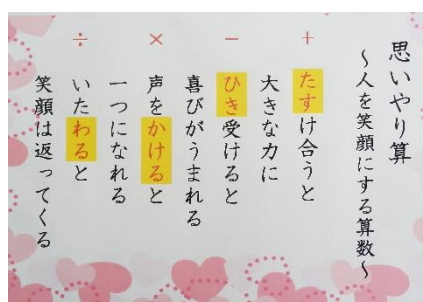
- ・おいしい食事ができること
- ・ふかふかの布団でゆっくり寝られること
- ・学校の帰り道、友達とおしゃべりしながら帰ること
- ・テストで満点をとって褒められること
- ・人の役に立ったり、誰かを助けたりして感謝されること・・・

人、それぞれ幸せの感じ方は異なりますが、人は生まれたときから幸せに生きる権利をもっています。これを「人権」と言い、12月4日から12月10日は人権週間です。

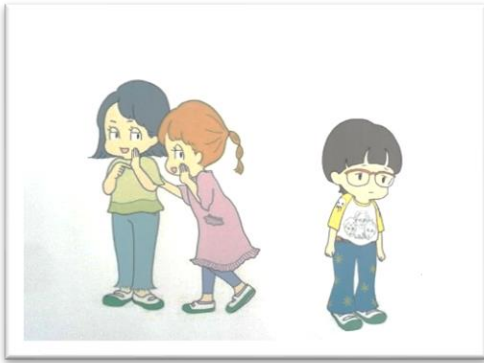
自分らしく幸せに生きることは当たり前のことですが、皆さんの周りでは、人権が守られていないことがあります。例えば、ネットでの悪口やいじめで、人の幸せを奪ってしまう行為があります。どうしたら、だれもが幸せに生きる、「人権」が守られる社会になるのでしょうか？ 皆さんには、自分が幸せになるために、周りが幸せになるために、どうしたらよいかを考えてほしいと思います。

皆さんは、「思いやり算」を知っていますか？ いつも算数で使っている、足し算、引き算、かけ算、わり算が、人を笑顔にする算数です。

- ・「+」 たすけ合うと大きな力に
- ・「-」 ひき受けると喜びがうまれる
- ・「×」 声をかけると一つになれる
- ・「÷」 いたわると笑顔は返ってくる



「たすけ合う」とは、一人よりも二人、二人より三人で力を合わせ協力することによって、大きな力が発揮されます。「ひき受ける」とは、困っている人のちょっとした仕事を引き受けることで、相手は喜びます。相手の喜びが感じられれば、引き受けた人も喜びます。「声をかける」とは、「おはよう」「こんにちは」「ありがとう」などの挨拶や、やさしい言葉をかけることによって、お互いの心がつながり、一つになれる。「いたわる」とは、常に相手を思いやるいたわりの心をもって接すれば、相手の心は和み、笑顔が返ってきます。



問題です。

こそこそ話をされている人がいます。皆さんは、足し算、引き算、かけ算、わり算のどの思いやり算を使いますか？ また、どんな言葉をかけますか？

このような場面を見かけたことがあると思いますが、これは、いじめでしょうか？
いじめとは、「遊びのつもりだった」「いじめているつもりはなかった」と思っている、
受けた本人が心や体に苦痛を感じるものは、いじめになります。

いじめには、

- ・悪口やかからかいなど言葉によるいじめ
- ・無視や仲間はずれによるいじめ
- ・たたく、けるなど暴力によるいじめ
- ・嫌なこと、恥ずかしいことをおしつけられるなど精神的ないじめ
- ・物をこわされる、かくされるなどのいじめ
- ・ネット上で悪口をかかれたり、個人情報を送られたりするいじめ

すべて、受ける側が「いやだな」「つらいな」と感じている場合は、いじめになります。

よく、いじめた人に話を聞くと、いじめられる側に原因があると言いますが、私は、いじめられる側には原因がないと思っています。いじめられる側にも原因があると言う人は、自分がやっていることを正当化するための言い訳だと思います。また、同じクラスの人がいじめられているのに、いじめられる側にも原因があるからだ、と見て見ぬふりをしている人もいます。それは、勇気のない人の言い訳だと思います。

いじめは、いじめている人が100%悪いです。いじめの行為そのものが、決して許されない行為であることを心に留めておいてほしいです。

「人権」というたった2文字の意味を正しく理解し、常に意識して行動できる人になるためには、自分の言葉について考えることが大切です。どんな言葉を知っているか、どんな言葉を使うかで、「考え方」も「かかわり方」も変わってきます。

私たち大人も含めて、言葉に関する感性を磨き、すてきな言葉があふれる学校にしていきたいです。岡田小学校の校章のように、皆さんが笑顔で過ごせますように・・・

(校長 小畠 正嗣)